talka ta

国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ブランチだより (2013年4月号)



「語る・かたる・トーク」をご存知ですか?



4月は「年度」単位で仕事を行っている方にとっては「新年」ということになる。 公的な仕事のほとんどは「年度」で切り替えを行っている。

私達国連NGO横浜国際人権センター山梨ブランチは、行政と協働して活動を 行っていることがあるが、その中で多くの行政職員と出会った。残念ではあるが、 やはり年度が替わると人事異動にともなう担当職員の交代がある。職場が変わっ ても人権感覚を持って新たな職場で活躍していただきたい。

国連NGO横浜国際人権センターでは、毎月「語 る・かたる・トーク」という人権啓発冊子を発行 している。平成25年3月発行で217号を数え ている。単純計算で18年以上発行していること になる。執筆者はバラエティに富んでおり、当セ ンター杉藤会長やヒロシマブランチ森島代表ら当 センターの関係者、同和教育の第一人者である林 力先生、大学で人権教育の実践を伝える外川正明 先生、女性の視点から語る金杉恭子先生、個人の 視点から人権に関わる話題を提供してくださる飯 田秀治先生、三谷誠先生などである。「語る・かた る・エッセー」では毎号様々な分野の方から執筆 をいただいている。また、「移動教室の現場から」 では、杉藤会長が行っている「人権移動教室」に 参加した児童生徒や保護者から寄せられた感想文 を掲載している。感想文に込められた素直な気持 ちに心温まることがしばしばある。



平成25年3月発行217号では、山梨県に関連する内容が紹介されている。 ひとつは、「豊かな心を育むために〜山梨県の部落解放運動・事始」というタイトルで山藤太郎さんが執筆されている。大正デモクラシー期における山梨県内の部落解放(融和)運動について詳しく紹介されており、文献的にも非常に貴重な資料となるものであろう。

もうひとつは、「移動教室の現場から」で、平成24年10月19日(金)に行われた北杜市高根中学校での感想文が掲載されている。

ご覧になりたい方は、当センター山梨ブランチにご連絡をいただければと思います。

国連NGO 横浜国際人権センター・山梨ブランチ

代表 横山 隆史 (全日本同和会山梨県連合会・会長)

〒400-0831 甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室 TEL 055-243-8563